

平成 29 年度 高体連・高文連全道大会結果報告

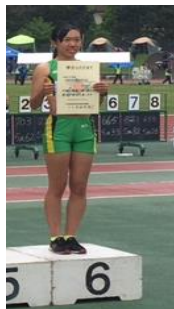
陸上部

[男子]

1 0 0 m 長谷川陸人 予選敗退
2 0 0 m 長谷川陸人 予選敗退
8 0 0 m 志田 玲児 予選敗退
1500m 吉川 将生 予選敗退
3000mSC 吉川 将生 予選敗退
走高跳 平澤 寛之 予選敗退
4 × 4 0 0 m R 長谷川陸人・志田 玲児・渡利 龍真・吉川 将生 予選敗退

[女子]

1 0 0 m 池田 優花 予選敗退
2 0 0 m 池田 優花 予選敗退
4 0 0 m 前川紗希奈 準決勝進出：準決勝棄権
8 0 0 m 前川紗希奈 **6 位入賞：全国大会進出**



男子バレー部

予選グループ戦

滝高 0 (4-25, 22-25) 2 旭川実業

滝高 0 (10-25, 12-25) 2 恵庭南

高体連の全道大会は男子出場校 23 チームと少なく、強豪校ばかりという状況でした。ベスト 8 に進出した旭川実業、恵庭南の攻撃力・高さ・スピードに圧倒されながらも健闘できました。特に旭川実業の第 2 セットは、リードされながらも接戦となる展開となり、22 点まで追いつけることができました。第 1 エースがケガで不出場のチーム状態を考えれば、3 年生中心に頑張ることができたと思います。

この大会での 3 年生の踏ん張りが今後のチームの発展につながり、再び全道大会に進出できればと考えております。



女子バレー部

予選グループ戦

滝高 0 (12-25, 5-25) 2 札幌大谷

滝高 2 (25-12, 25-15) 0 札幌月寒

決勝トーナメント 2 回戦

滝高 0 (12-25, 10-25) 2 旭川実業

高体連全道大会という舞台で、しかも会場は「きたえる」のメインアリーナ、さらに予選で昨年度準優勝の札幌大谷と、トーナメント戦では昨年度優勝の旭川実業という強豪と対戦することができました。ただし、これは予選での札幌月寒戦の勝利がなければ実現しなかったことであり、改めて高体連全道大会出場の意味の大きさと、1勝の重みを感じました。また応援には、本校男子バレー部・深川西高女子バレー部、そして同じ会場に全道大会に来ていた本校弓道部も加わり、大応援団の中で試合をおこなうことができました。今回の出場は、本校女子バレー部の大きな1ページになったと思います。



弓道部

個人戦	男子	玉手匠	女子	松岡真生	予選敗退
団体戦	男子	女子	予選敗退		

ソフトテニス部

女子個人戦

渡邊 咲奈・平手 綾乃	1 回戦(対とわの森三愛高校)	1-4 敗退
紺野 りな・櫻庭 唯華	1 回戦(対北海道科学大学校校)	1-4 敗退
運上 佳歩・中山 瑠菜	1 回戦(対苫小牧南高校)	4-1 勝利
	2 回戦(対北海道科学大学高校)	1-4 敗退

女子団体戦 1 回戦 対函館大妻高校

①	渡邊 咲奈・平手 綾乃	4-1 勝利
②	表 萌夏・中山 瑠菜	3-4 敗退
③	紺野 りな・櫻庭 唯華	1-4 敗退
(1-2 で敗退)		

テニス部

個人戦シングルス女子	西野杏南	大谷室蘭高校	5-7
------------	------	--------	-----

男子バスケットボール部

1 回戦	滝川	63-87	函大有斗	(1 回戦敗退)
------	----	-------	------	----------

剣道部

男子団体戦 予選リーグ 4 位 敗退
女子団体戦 予選リーグ 5 位 敗退
男子個人戦 中鉢天助 1 回戦敗退

男女とも少人数の部活ではありますが、マネージャーを含む全員での全道大会出場を果たしました。結果は少々振るいませんでしたが、次につながる貴重な体験ができたと思います。



バドミントン部

学校対抗戦

男子 1 回戦 滝川 3 - 1 釧路高専
準々決勝 滝川 0 - 3 帯広大谷 北ブロックベスト 8
女子 1 回戦 滝川 1 - 3 帯広大谷

ダブルス

男子 2 回戦 太田・下道 1 - 2 江陵
2 回戦 齊藤・平沢 2 - 0 釧路高専
準々決勝 齊藤・平沢 1 - 2 帯広大谷 北ブロックベスト 8

シングルス

男子 1 回戦 太田 2 - 0 中標津
2 回戦 太田 0 - 2 旭川実業
女子 1 回戦 近藤 2 - 0 北見柏陽
2 回戦 近藤 0 - 2 旭川北

放送局

アナウンス部門 1 名、朗読部門 2 名、テレビドキュメント、創作ラジオドラマ、創作テレビドラマの各部門で出場しましたが、全国出場にはなりませんでした。